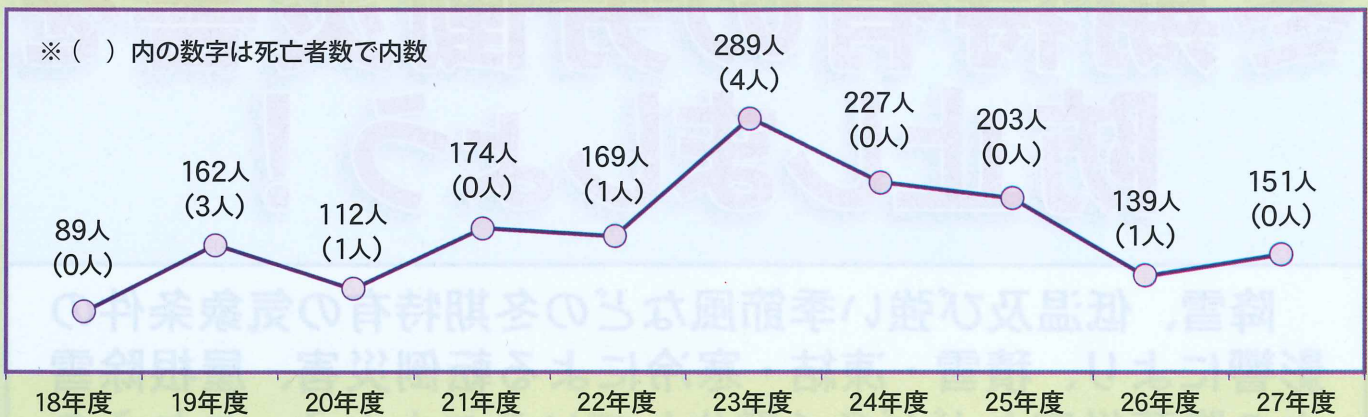


## 冬期労働災害の推移（平成18年度～27年度の被災者数）



資料出所：労働者死傷病報告（休業4日以上）

## 平成27年度の冬期労働災害事例

発生年月	業種	発生状況	休業見込
28年1月	製造業	事業場敷地内で製造設備の巡回点検のため歩行移動中、凍結路面に足を滑らせ転倒し、腰部を負傷した。	2か月
28年1月	建設業	除雪用具を使用して倉庫の雪下ろしを行っていたところ、屋根に設置されていた雪止めにつまずき、バランスを崩して圧雪路面に墜落し、足を負傷した。	2か月
27年12月	運輸業	事業場敷地内でトラックの洗車中に滑って転倒し、手を負傷した。	2か月
27年12月	商業	営業のため、自動車で道路を走行中、スリップして車両が横転し、手を負傷した。	2か月
27年12月	保健衛生業	事業場敷地内で自動車から降りて事務所へ歩いて向かう途中、凍結した地面に足を滑らせ転倒し、足を負傷した。	1か月

### 墜落災害の防止対策

- 滑りにくい靴、ヘルメットなどを着用しましょう。
- 屋根などの高所で作業する場合は、事前に作業場所を確認し、安全帯の使用など墜落防止対策を講じましょう。
- 軒先からせり出している雪や氷柱の除去は、できるだけ高所での作業を避け、雪などが落下するおそれがない安全な地上で行いましょう。

### 交通労働災害の防止対策

- 時間に十分な余裕を持った移動計画を立てましょう。
- 控えめな速度、長めな車間距離など、路面状況に合わせた安全運転を心掛けましょう。
- やむを得ない場合を除き、急ハンドル、急ブレーキはやめましょう。
- 上記の内容について労働者に教育を行いましょう。

このリーフレットのほか、冬期間における労働災害防止に係る資料を青森労働局ウェブサイトに掲載しています。

青森労働局

検索